

甲府市P連だより

令和元年度 市P連活動を振り返って



甲府市小中学校PTA連合会
会長 中島 智子 (南中)

今年度は「学ぶ力」と「生きる力」子どもにも伝えることとをスローガンに子どもたちのために活動を進めてきました。その中で、「市P連で何?」「何をしているの?」と疑問に思っている方が多くいらつしやると耳にしました。

市P連では、各学校から出向していただいている役員さんと一緒に、子どものために学習会や研修会を開催したり、甲府市に要望書を提出したり、また、フードドライブ活動も行ったりしています。そのような活動を皆さんにお伝えするためにこの「市P連だより」も発行しています。

子どものために何をしたらいいのかを大人の私たちも模索している中で、市P連での活動が少しでも子育ての役に立てばと願ひ、また、各学校のPTA活動の参考になればと思っております。

今年度も無事に活動を終えることができました。皆様のご協力のおかげで様々な活動ができましたことをこの場をお借りしてお礼申し上げます。

甲府市小中学校PTA連合会情報活動部
市P連事務局
〒400-0043 甲府市国母4丁目1-12
TEL. (055) 222-3866
FAX. (055) 222-3889
http://www.ptakofu.org
E-mail: info@ptakofu.org
印刷: 総合印刷 文文社

高濱 正伸 氏プロフィール



1959年熊本県人吉市生まれ。県立熊本高校卒業後、東京大学へ入学。東京大学農学部卒、同大学院農学系研究科修士課程修了。算数オリンピック委員会理事。1993年、「この国は自立できない大人を量産している」という問題意識から、「メシが食える大人に育てる」という理念のもと、「作文」「読書」「思考力」「野外体験」を軸にすえた学習塾「花まる学習会」を設立。1995年には、小学校4年生から中学3年生を対象とした進学塾「スクールFC」を設立。チラシなし、口コミだけで、母親たちが場所探しながら会員集めまでしてくれる形で広がり、当初20名だった会員数は、23年目で20,000人を超す。また、同会が主催する野外体験企画であるサマースクールや雪国スクールは大変好評で、延べ50,000人を引率した実績がある。10年間さまざまな形で協力をしてきて、2015年4月からは、佐賀県武雄市で官民一体型学校「武雄花まる学園」として、公立小学校全5校の運営に関わっている。

『子育ての落とし穴』～親だからできること～ 全体研修会を開催

日時: 令和元年12月8日(日) 12時50分

会場: 甲府市総合市民会館・芸術ホール

今年度のスローガン「学ぶ力」と「生きる力」子どもにも伝えることとくに、これほどびつたりの講師をお招きする事ができて感無量です。花まる学習会 代表の高濱正伸先生の講演会は、全国各地で好評で、著書も多数あり、期待は高まるばかりでした。

当日は、市長、教育委員会、校長会、教頭会、教育会の来賓を迎えての式典、広報紙コンクール入賞校の表彰も行いました。そしていよいよ講演がスタート。高濱先生が教育・子育ての理念として掲げていらつしやるのは、「メシが食える大人に育てる」です。これを軸に、子どもとどう向



フードドライブにご協力ありがとうございました

全体研修会に合わせてフードドライブ活動を行いました。

参加者の皆さまから総重量約45kgの食品をご寄付いただき、甲府市福祉保健部福祉保健総室生活福祉課生活支援係に手渡す事ができました。皆さまのご協力有り難うございました。



フードドライブとは家庭内に忘れられていたり、余っている食品を持ち寄り、それを必要としている人に寄付する活動のこと。



甲府市小学校給食・食品ロス対策事業の概要について

本市では、平成29年度から、毎年2校の小学校をモデル校として選定し、小学校給食・食品ロス対策事業を実施することで、給食を通じた更なる食育の推進を図っています。

平成29年度は、中道北小学校、中道南小学校の2校、平成30年度は、池田小学校、新田小学校の2校、今年度は、山城小学校、大里小学校の2校をモデル校として事業を実施しています。

事業の内容は、本市の給食支援員が、給食配膳方法や食材の加工方法等について学校に助言を行っています。

具体的な取組としては、本市の給食支援員が訪問して配膳時、給食摂取時の様子を観察します。献立ごとに食べ残しの量を調査し、その傾向を分析します。

また、給食配下膳時の児童への声掛け、校内放送・給食だより等の発行・食べ残しの量の推移の揭示による啓発、食材の野菜を星型等に型抜きを行うなど、給食に関心をもってもらえるような試みを行っています。

さらに、児童に対して、学校給食に関するアンケートを行い、食事に関する「残すもったいない」といった意識の変化を見ることができると経過観察も行っています。

これらの取組を通じて、できるだけ食べ残しの量を少なくできるように、学校と協力しながら事業を推進します。

いまや食品ロス対策は社会的な問題となっており、児童・生徒が、子どもの頃から好き嫌いをなく、感謝の気持ちをもって食事をする習慣を身に付けることによって、大人になってからも正しい食生活を送れるようになっていただけるよう本事業を推進してまいります。

甲府市教育委員会学事課



学校給食についての要望書を提出 母親委員会

母親委員会では今年度も学校給食についての要望書を取りまとめ、11月26日(火)に甲府市教育委員会、小林教育長宛に提出し、1月27日(月)に回答を受け取りました。

要望事項

1. 給食費について

① 昨年度より引き続きになりますが、学校給食費徴収方法を現行の学校による徴収から行政による徴収への変更を強く要望します。

② 学校給食費の無償化を要望いたします。

子育て世帯の負担軽減、児童生徒の給食費が未納・滞納であることに対する心理的負担の解消、教員の給食費の徴収や未納・滞納者への対応負担の解消の為に学校給食費を公費負担にさせていただき事を要望します。

要望事項

2. アレルギー対応給食について

アレルギー対応給食については、平成28年度に「アレルギーとなる食品を除いた除去食の提供は実務、施設面等から課題が多く、困難な状況でもあります。今後も引き続きアレルギー対応給食について検討を行ってまいります」と回答をいただいておりますが、アレルギーを持つ児童生徒はアレルギーのない他の児童生徒と同じ物を喫食したいと望んでいます。

アレルギーとなる食品を除いた除去食の提供については、近隣市町村でアレルギー対応給食を作っている施設に委託し、アレルギーを持つ児童生徒が他の児童生徒と同じメニューを喫食できるよう検討を進めていただきたいと思います。

甲府市教育委員会からの回答につきましては市P連ホームページをご覧ください。

教育委員会との共催による合同学習会

2月1日(土)、冷蔵庫収納アドバイザーの福田かづみ氏を講師にお招きし「暮らしの中の食品ロスと冷蔵庫収納術」と題した学習会を市教育委員会、市小中学校PTA連合会合同で西公民館・大ホールにて開催いたしました。

日本での食品ロスは年間約600万トン、そしてその約半量は家庭からによるもので、個々の取組は不可欠だと痛感いたしました。

冷蔵庫収納は賞味(費)期限の長短で棚を分ける、奥の物を取り出しやすくする(トレイ等)を利用)期限の把握が容易になり食べ損ね防止になります。また、庫内をスマホ等で撮影し買い物、収納の見直しに活用。簡単な是非。

講演後、市教委からは山城小学校・大里小学校の『食品ロス対策事業の取組について』、また、市環境部の『ごみへらし隊』からは、ゴミの再利用方法「しんぶんコンポスト」を紹介いただき大変参考になりました。



取材：情報活動部 副部長 菱山(玉諸小)

北中PTAが最優秀賞！ 第3回市P連広報紙コンクール

平成29年度より『甲府市小中学校PTA連合会主催広報紙コンクール』を開催しており、本年度も市P連加盟の35PTAより応募がありました。11月6日(水)に審査会を行い、厳正な審査のもと下記の広報紙が各賞を受賞致しました。12月8日(日)に開催した全体研修会の中で表彰式を行いました。

最優秀賞 北中学校PTA『北陽樹』	優秀賞 南西中学校PTA『いちよう』 城南中学校PTA『白 櫻』	奨励賞 南中学校PTA『みなみ風』 新田小学校PTA『すくらむ』	特別賞 池田小学校PTA『ふれあい』
----------------------	--	--	-----------------------

母親委員会

委員長 小野 友子 (里垣小)

6月29日(土) 第1回委員会
10月19日(土) 第2回委員会
11月26日(火) 学校給食についての要望書提出
2月1日(土) 第3回委員会、合同学習会

母親委員会は主に『食』に関わることの情報交換を行っています。特に学校給食に関しては毎回意見交換があり、11月には甲府市教育委員会教育長様へ学校給食の要望書を提出させていただきました。

私の子どもは食物アレルギーがあります。入学時には不安の日々を送る毎日でした。母親委員会で安全でおいしい学校給食ができるまでを実際の業者様より話を聞く事ができてとても安心しました。子どもたちを取り囲む環境について不安や聞きたい事などを一緒に話し合いませんか？積極的な参加をお待ちしています。



第1回委員会

第3回委員会

今年度の活動をふりがえていただきました。

教育研修部

部長 安本 ゆかり (羽黒小)

5月11日(土) 運営委員会会議
6月22日(土) 第1回部会
10月26日(土) 第2回部会
11月16日(土) 運営委員会、全体研修会各係正副責任者会議
12月8日(日) 全体研修会
2月1日(土) 第3回部会、合同学習会

部員77名。その殆どが活動の全貌を知らずに不安を感じてスタートした昨年の春。そんな中、開催された第一回部会「ワクワク子育て親育ちプログラム」によって、部員同士の和やかな交流の場へと変化した。

全体研修会では、参加者から「堅苦しい内容だと思っていたが、講演会が楽しくてあつという間の時間だった」といった前向きな感想をたくさんいただきました。

一年間活動してみても、他校の保護者の方々と協力しながら、子育てに関して学んでくれた貴重な経験だったと感じている。



第1回部会

第2回部会

企画調査委員会

委員長 清水 一成 (東小)

6月13日(木) 第1回委員会
7月28日(日) どんどん学ぼう土曜学習
10月1日(火) 「各単位PTAでのPTA会長選出方法」についてのアンケート調査
11月14日(木) 第2回委員会

今年度は「各単位PTAでのPTA役員の決め方を知り、共有することにより、今後の役員決めに役立てたい」と考えアンケートを実施しました。

小・中学校合わせ38校、校長先生38名、PTA会長37名のアンケートの回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。詳細は市P連ホームページをご参照ください。

委員長になってから右も左も上も下もわからない中、副会長の山城小奥山さん、南西中三枝さん、附属小手塚さん、東中土屋さん、本当にお世話になりました。

子どもたちへの悩みや思いを共感できる素敵な時間でした。ありがとうございました。



土曜学習

委員会の様子

情報活動部

部長 志村 麻衣子 (西中)

5月11日(土) 運営委員会会議
6月8日(土) 第1回部会
10月18日(金) 市P連広報紙コンクール開催
10月19日(土) 第2回部会
11月6日(水) 市P連広報紙コンクール審査会
11月6日(水) 市P連だより第85号発行
2月1日(土) 第3回部会、合同学習会
3月4日(水) 市P連だより第86号発行

情報活動部では、令和元年の「学ぶ力」と「生きる力」子どもたちに伝えることへのスローガンのもと、市P連の活動への理解を深め、子どもたちへ還元していくために、どんな情報が役に立つのかを第一に考え活動して参りました。

全3回の部会、土曜学習での取材活動、広報紙コンクール、年2回の市P連だよりの発行など、皆様のお陰で、とても有意義な活動にすることができました。

今後も、様々な視点から情報を発信し、皆様と共有していけたらと思います。

一年間、ご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。



第1回部会

市P連だより第85号

第1回部会

市P連『小・中学生総合保障制度』導入6年目を迎え 多数の方にご加入いただいています。

市P連の保障制度は団体割引が15%適用されており、通常の保障制度に比べ充実した保障内容で割安にご加入できるようになっています。

『総合保障制度』は3つの安心をお届けしています。

1.『個人賠償責任補償』(示談交渉サービス付)

自転車事故を含めた日常生活中に誤って他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまっただけで損害賠償を負った場合の補償です。(ご家族も補償します)

2.『ケガの補償』(お子様本人)

学校の管理下・私生活を問わず24時間補償で、さらに自転車事故でケガをした場合は補償を厚くしています。

3.『育英補償』(扶養者の方の備え)

扶養者の方が事故で万一亡くなった場合に一時金をお支払いする補償です。

※ご加入をご希望される方は学校を通して配布される募集パンフレットを参照のうえお申し込みください。

注1) 現在市P連の補償制度にご加入の方は自動継続となりますのでお申し込みの必要はありません。

(新中学生は新規のお申し込みが必要となります。)

注2) パンフレット送付希望、制度に関する件は下記へお問い合わせください。

(株)文教 文教インシュアランス TEL 0120-740-859

自転車事故等に夜損害賠償責任も対応 個人賠償 無制限補償*1

示談交渉サービス[※]付き! *1 国外で発生した事故は3億円が限度となります。
*2 国内のみのサービスとなります。

小学5年男子児童の自転車衝突で母親に
約9,520万円の賠償命令(神戸地裁判決)

高額賠償に備え“無制限補償プラン”を採用しました。

簡単支払特急便

スピード対応 一電話一本で手続き完了

ケガによる入院・通院で10万円以下のご請求は
電話による事故報告のみで保険金をお支払いします。

電話での請求金額が10万円以下と拡大しました。
いっそう利便性がアップしました。

今後の予定

※市P連

○会長予定者オリエンテーション

3月26日(木)午後7時30分より 遊亀公民館

○母親委員会及び2専門部運営委員会会議

5月9日(土)午後1時30分より 南公民館を予定

【母親委員会は委員全員、教育研修部・情報活動部は令和2年度運営委員校のみ出席】

○新旧理事会

5月9日(土)午後3時より 南公民館を予定

○定期総会

5月23日(土)午後2時より 南公民館を予定

※県P協

○3月27日(金)県P広報紙コンクール応募出品メ Cutting

(午後5時必着にて直接県P事務局へ送付)

○県P 広報紙づくり講習会

5月9日(土) 午前10時30分より (南公民館を予定)

○県P 定期総会

5月30日(土) 午後1時より 富士吉田市ふじさんホール

○第68回日本PTA全国研究大会富山大会(富山県富山市)

8月28日(金)~29日(土)

○第52回日本PTA関東ブロック研究大会とちぎ大会(栃木県宇都宮市)

10月14日(土)~15日(日)

「次年度の当番校・運営委員校」

◇令和2年度 副会長担当校

東ブロック … 北東中

西ブロック … 貢川小

南ブロック … 大里小・伊勢小

北ブロック … 北中

※副会長の方々には年間8回の常任理事会、年間3回の理事会、
全体研修会、土曜学習へのご出席もお願いしています。

◇令和2年度 教育研修部 運営委員校

東ブロック … 里垣小・東中

西ブロック … 舞鶴小・新田小・南西中

南ブロック … 国母小・南中・湯田小・笛南中

北ブロック … 千塚小・北新小・千代田小・北西中

◇令和2年度 情報活動部 運営委員校

東ブロック … 新紺屋小・甲連小・相川小・北東中

西ブロック … 池田小・石田小

南ブロック … 大國小・城南中・伊勢小・中道南小

北ブロック … 朝日小・羽黒小・附属中

今年度も一年間、市P連だよりをお読みいただきありがとうございました。今年度は皆様に興味を持ってもらえる紙面づくりを
モットーに工夫を重ねて参りました。たくさんの方に手に取っていただけたら嬉しく思います。

発行にあたり、ご協力をいただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

情報活動部 部長 志村 麻衣子(西中)